## 令和6年度 シラバス兼授業計画書

	•	-				
学科名	文化芸術学科	科目名		英語コミュニケーション I		
授業種類	演習	履修区分	ļ	<b>必修</b>	履修時期	通年
授業時間	60単位時間	担当教員		長谷川宏司		
授業内容	《授業概要》 英語コミュニケーションIIの授業では、基本的な英語文法の学習を通じて、生徒の英語力を初級レベルから脱することを目的にしています。 英文法が中心の授業であっても、使われる場面や文脈に基づいて文法知識を整理しますので、生徒は実際に使う状況を想定して授業を進めていきますので、自信を持って英語で話す力と書く力を高めることが出来ます。さらに、TOEICやTOEFL、IELTS (International English Language Testing System:国際英語力試験)、その他の標準テスト対策用としても有益です。  《学習の到達目標》  I 基本的な英文法を修得することが出来る。  2 英語の各種資格試験、検定試験受験にも臨めるようになる。					
	3 「英語が苦手」な生徒には、基礎から学び直し、自信がつくようになる。					
授業計画						
	前期		後期 			
I	授業ガイダンス 単数形と複数形		16	助動詞の復習		
2	be動詞とThere is / are		17	疑問文①		
3	現在進行形と現在形		18	疑問文②		
4	現在形の否定文と疑問文		19	疑問文③		
5	過去形と動詞の形		20	形容詞と副詞		
6	過去形の否定文と疑問文		21	代名詞		
7	過去進行形と過去形		22	-ingと「to+動詞の原形」		
8	現在完了形		23	Go, get, make, have (基本的な動詞を用いた表現)		
9	現在完了形と過去形		24	後期模擬試験·解説		
10	受動態		25	theの付く / 付かない名詞		
11	be / have / do		26	否定語		
12	未来表現		27	数量詞		
13	助動詞①		28	疑問文の復習		
14	助動詞②		29	後期まとめ①		
15	前期のまとめ		30	後期まとめ②		
前期試験						
教科書 参考書	教科書 Basic English I マーフィーのケンブリッジ英文法(初級編)第4版 参考書 授業時に適宜紹介します					
成績評価	定期テスト (60%) 課題の提出状況と内容(30%) 出席とノート(10%)					
履修上の 留意点	授業終了後から次の授業開始までにノートをLINEで提出すること。					